

ぴゅあ Mini 調整方法について

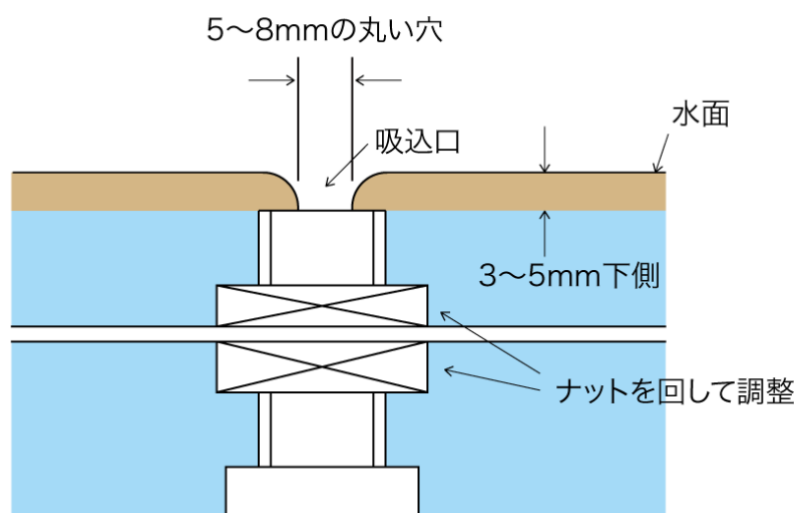
§ ご注意

クーラント液タンクに浮いているゴミ、切粉等は金網で取り除いてから作業を開始してください。スラッジが多くある場合には別売のフィルターをご使用ください。

最初、新品から始めて運転の場合、本機上部にあるメクラナット部分にホースを持ち上げて上から水だけを溢れるまで入れます。本機の調整は下の2ヶ所を調整します。

①フロート側の水面からの高さ

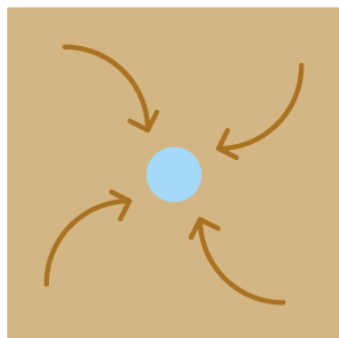
フロートを水面に浮かべた時、水面から5~8mm下側に吸込口が来るように2ヶのナットを緩めて高さを変えます。



運転中、上から見た時は中心部分に穴が開いている位が良好です。

運転中に穴が開いていない時は下側へ下がりすぎです。

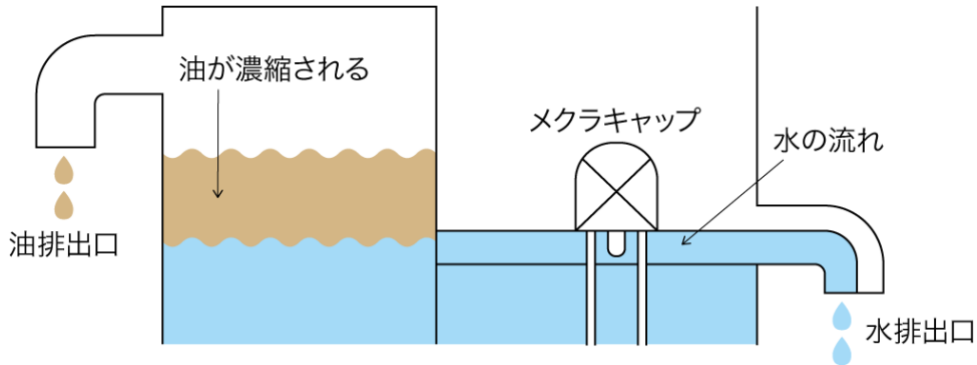
上から見て穴が5mm~8mm あいている



周囲から油が寄ってくる

②本機側のナット高さ

本機の運転を開始してメクラキャップの下から水が出るのを確認ししばらく様子を見ます。



浮上油も一緒に吸い込ませた時、この状態ではナットの横から水が出てくるだけで油はまだ出ません。しばらく運転「3～5分位」すると内部に油がたまり、徐々に油が濃縮されます。油が多く吸い込まれてくると、丸窓の水位は上昇し、廃油口から油が出てきます。

注！) 廃油口から一緒に水が出てくる場合はナットを上から見て左側へ1回転回して様子を見ます。まだ、水が出るようであればさらに1回転左へ回します。逆に油を吸い込んでいるにもかかわらず油が出てこない場合は、ナットを右側へ1回転ずつ回して様子を見ます。こうして、油の中にほとんど水が出ないようにします。

①と②の調整で95%の油で回収します。